

## 校長先生の日記⑱



### 立派に意見を伝えられました

8月8日に信濃町で阿部県知事と語る会が行われました。テーマは農業振興についてということで、信濃小中学校からも生徒が参加し、意見を述べることができました。信濃町を支える農業の大切は分かっているけれど、生徒が感じている農業のイメージや職場体験でその思いに変化が起きていることなどを伝えることができました。阿部知事からは、たくさんの宝をもっている信濃町、思いを一緒にする人々がしっかりつながって、様々な分野で活性化することで、もっともっと信濃町は発展する可能性があるとおっしゃっていただきました。その一端を担う大人に育ててほしいなと思いました。

### 来入児検査が行われました

8月17日の午後、来年度入学してくる新1年生のみなさんの身体測定や検査が行われました。33名のかわいい年長さんが学校にきてくれました。だいたい10月くらいに行われることが多い検査ですが、信濃町ではこの時期に行い、これから丁寧に入学までの準備を進めていきます。



保護者のみなさんには、校長から、信濃町を大好きな子ども、自分で決められる子ども、たくさんの愛情をもらって、自信のある子に育ててもらって、入学してきてほしいとお願いしました。信濃町の自然に触れ、たくさん遊び、しっかり食べ、気持ちも体もたくましい子どもたちを育てることを大切に考え、ひらがなや計算などは学校でしっかり教えますとお伝えしました。あと半年、まだまだ伸びしろが十分な子どもたちです。入学式までにさらなる成長が期待できそうです。

### 先生たちも準備をはじめました！



先生方もいよいよ2学期に向けて準備を始めました。

17日の午前中は職員会議や学年会を行い、2学期の行事等について検討しました。その中で、ベテラン先輩先生方から学ぶということで、「学級経営」についてお話をお聞きしました。校内にも百戦錬磨、様々な学校で勤務され、経験豊富な先生方がたくさんおられます。そんな先生方から学びながら、若い先生方も、ベテランの先生方もさらに伸びていけばいいなと思います。

また特別支援教育についても研修しました。支援が必要な児童生徒に適切な支援を行うために、何をどう見て、どう判断するのかの見極めが大切であることを学びました。

救急法講習会も行われ、知っているけど、改めてやってみることがいかに大切であるかを実感しました。毎年やっても、心臓マッサージはうまく押せず、何度かやり直してうまくいくようになりました。遭遇はしたくないけれど、もしもの時は、自信をもって命を救う行動をとりたいたいと思いました。